

# 社内木鶏クラブ

## あなたの会社でも始めてみませんか

『致知』を活用しながら学びの場を共有し、組織の活性化や人間的成長を目指している会社が全国で増えています。「社員がともに『致知』を学ぶ」ことで、社内がまとまり会社が成長してきた」と多くの経営者が語っています。「このような『社内木鶏クラブ』に熱心に取り組んでいる会社を、シリーズでご紹介していきます。」

### 人間力向上の本質を学ぶために



株式会社 ジェイ エイ シー ジャパン

業種 サービス業（人材紹介、人材派遣）  
代表者 代表取締役社長 神村昌志  
創業年 1988年3月7日  
資本金 6億765万円  
社員数 637名（2007年5月31日現在）  
住所 東京都千代田区神田神保町1丁目105番地  
神保町三井ビルディング14階（本社）  
TEL 03-5259-9221 FAX 03-5259-6929  
ホームページ <http://www.jacjapan.co.jp/>

- 「社内木鶏クラブ」3つのメリット
- 1 社長の考えが理解できる
  - 2 社風が良くなる
  - 3 真の人間教育ができる

●社長の思い——社内木鶏クラブを始めたきっかけ  
社員の人間力向上には、営業戦略の浸透、マネジメント能力の向上等の「末」ではなく、古典や歴史等の「本」を学ぶことが大切だと思います。また、当社は人様に仕事を紹介する企業であるため、私たちが働くことの意味、そして生きることの意味を考えていくことも重要だと考えます。これらを学び、全員で成長していくのが私の願いです。

### ●開催状況

●東京・大阪・名古屋にて、それぞれ毎月一回、十八時より十九時半（就業時間後）に実施しています。社長は全会場に出席します。  
●十五名から二十名ほどの参加者を、四、五名のグループに分け、読後感を発表し合います。最後に社長が全体の講評を行います。  
●参加者—部長、マネジャー、アシスタントマネジャーが対象。

### ●継続させる秘訣

●メッセージ入りはがき送付『致知』最新号が各自の住居へ届くタイミングに合わせて、社長のメッセージ（特集テーマをもとに勉強会で話し合いたい内容など）を送ります。各勉強会の日程も記載。

### ●社員の感想

●服部祐加さん（二十七歳）



社会人経験を振り返るようになりました。上司からのように育てられ、後輩に何を伝えたいか。人として何を大切にしたいか。勉強会は自分を見つめ直す唯一の機会です。



●前谷勝己さん（四十五歳）



先人の英知を学ばずして自分の力のみで歩くのは、人生を狭くしてしまいます。このこ



とを心に留め、仕事・勉強に励んでいきたいと思えます。

●小林篤さん（三十七歳）



『論語』や『大学』など、古典についての学びの必要性を痛感しました。自ら学ぶと同時に五歳と三歳の息子たちにも教えていきたいです。

●高井理香さん（二十歳）

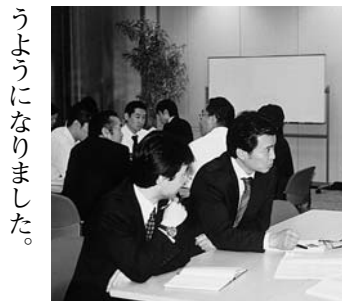


学生時代に父に教わった「念ずれば花ひらく」という言葉。『致知』との出会いによって、このシンプルな言葉の奥深くに込められている感謝の心と自ら行動を起こすことの重要性を、少しずつではありますが、掴みかけています。

●渡邊功さん（五十七歳）



『致知』の内容は心の奥深いところで感じるものが多く、この中で紹介されている書籍を読みたい、読まなければと思



うようくなりました。

●早瀬郁さん（三十二歳）



「この人はこんな感性を持っていたのか」と毎日顔を合わせていたはずの社員の言葉に驚かされ、刺激を受けています。日常業務とはまた違った共通認識が、社内にできつつあるように思います。

●小針明子さん（三十九歳）



人の生き方・徳の磨き方については『論語』や『大学』に書いてあると思うようになりました。日頃は時間に追われていますが、きっちり学ぶことを習慣にしていきたいです。



社内木鶏クラブを始めてみたいとお考えの方は、致知出版社・普及部までお問い合わせください。弊社ホームページにて動画で社内木鶏クラブの様子をご覧ください。  
☎03-3409-5634 <http://www.chichi.co.jp/shanai-mokkei.html>（「社内木鶏」で検索してください）  
アンケートハガキを送付された方全員に、好評小冊子「社内木鶏クラブの作り方」を進呈いたします。